

寿都町 対話の場 (第10回)

2022.5.27 ①

日時 2022年5月27日(金) 18:30~

(凡例)

場所 寿都町総合文化センター ウィズコム

会員

次第 ① 町民のみなさまに分かりやすいパンフレットの作成 (最終報告)

会員 (質疑・意見)

② 我が国のエネルギー政策

③ 質疑応答・意見交換

④ 会員間による意見交換

NUMO エネ方

はじめに 事務連絡

2022.5.27 ②

幌延視察 (5/22)

- 2名参加
- 6月にかけて他の方にも参加できる機会
- 一顧の見学後、対話の場で話ができれば

次回対話の場
7月を予定

議題① 町民のみなさまに分かりやすいパンフレットの作成 (最終報告)

精密調査「全国ト2カ所」E明記

適さないことが明らかになれば「次に直す」と述べた

全国に配布するか

新潟折り返しイベント
対話の場
勉強会会場

全戸に配布するわけではなから

最終的には全町民に届くようにすることを考えている

交流の場に来られない人もいます。ポスティングなどで配布してはどうか

町とも相談
会社に買わせてもらう

多少の費用がかかる

地層処分が容易に語られていると感じる。再処理は延期続き。処理が速く済むか?

放射線の影響記載が米で100kmで5m以内でないとダメと書いている地質学者いる

高度差

危険なことを知らせる必要がある。私はこのまま出すことに反対。出るのなら反対した人がいること記載してほしい。

パンフレットで全20%理解して頂くとは考えられない。話の機会を設けて説明したい。

趣旨は理解した。ただ安全であるというパンフレットを感じた。

これまでの対話でNUMO側から危険性について説明されたことはない。

交流センターに来ていた方と話をしたい。

議題2 我が国のエネルギー政策

2022.5.27(3)

1. 国内外のエネルギー情勢

一次エネルギー自給率 日本震災前(=77%)
大幅に低下 (OECD36ヶ国中
20% → 12% 2番目)

温室効果ガス排出量 先進国抑制
新興国 大きく増加

26% (2019年)

カーボンニュートラル GDP総計 世界の約90% (2021年)
(CN)

脱炭素 大競争時代

諸外国エネルギー政策

2020年の再エネの
内訳は?

原発再稼働との
見込みでの数字か

カーボンニュートラル
目標達成
具体的に国を分けて
（アジア、中東、
アフリカ）

3E

2020年、2030年に
実際に必要なエネ
ルギー量も知りたい

2E
数値を明確に
提示したい

安定供給

経済効率性向上

環境適合性 (CO₂削減)

+ 安全性
Safety

	2020	2030
	再エネ↑	再エネ↑

2022.5.27(4)

議題2(2)

2010	2020	2030
	再エネ↑	再エネ↑
	化石燃料↑	水素・アモニア↑

2022.5.27(4)

エネルギー源の特徴

— 長 — 短 — 補完が重要

2050年カーボンニュートラル実現 (長期戦略)
グリーン成長戦略、第6次エネルギー基本計画、
地球温暖化対策計画、パリ協定に基づき成長戦略

一次エネルギー自給率 G7のうちわが国最も低い

ロシアへのエネルギー依存度 ドイツ、イタリア(大)
日本もある程度依存

措置 制裁強化

ロシア産エネルギー
依存からの脱却

議題2 ③

2022.5.27⑤

初の警報発令

- 地震
- 寒さによる需要
- 点検

国内の電力需給ひっ迫

供給力確保、電力ネットワーク整備等

ウクライナ危機、電力需給ひっ迫を踏まえた。

政策の方向性

- エネルギー安全保障
- 化石燃料依存低減 フリーエネルギーへの移行
- 石油ショック以来の構造転換 ← 価格↑
- 2050年カーボンニュートラルの実現
- 脱ロシアの短期的な転換
- エネルギーコスト上昇の抑制

フリーエネルギー戦略

再エネ、原子力をエネルギー確保/脱炭素電源の活用

議題2 ① 役目3E

2022.5.27

国はもっと水素を推進した方がよい。電気を水素の形でためることもできる。

電気、水素、PHEV。どいどいにXリットル。どいどい決めず。いろいろ選択肢を議論していきなさい。

世界との競争に勝つために、先を見て国は水素を推した方がよい。

エネルギー政策として幅広く提示した。ニードに対してターゲットを絞って説明する

余った電気を水素に変える。送電ロスが生じないように発電所の近くで、という考えである。

送電ロスを減らすために電気の地産地消が必要。

水素を作るために電気が必要なので期待できない。

再エネを増やすための制度変更必要。送電線増やす地元で使えなくなる

再生可能エネルギー 20年2倍以上送電容量の課題 相当程度コストが下がらなければ経済性も重要!! 地産地消(電気) 実証確認のうた説明する

原発用に空けてある送電線容量を再エネ用に回せばよい。

今稼働していない分、再稼働した場合の調整が必要なの課題

国民の多くは原発再稼働を望んでいない。

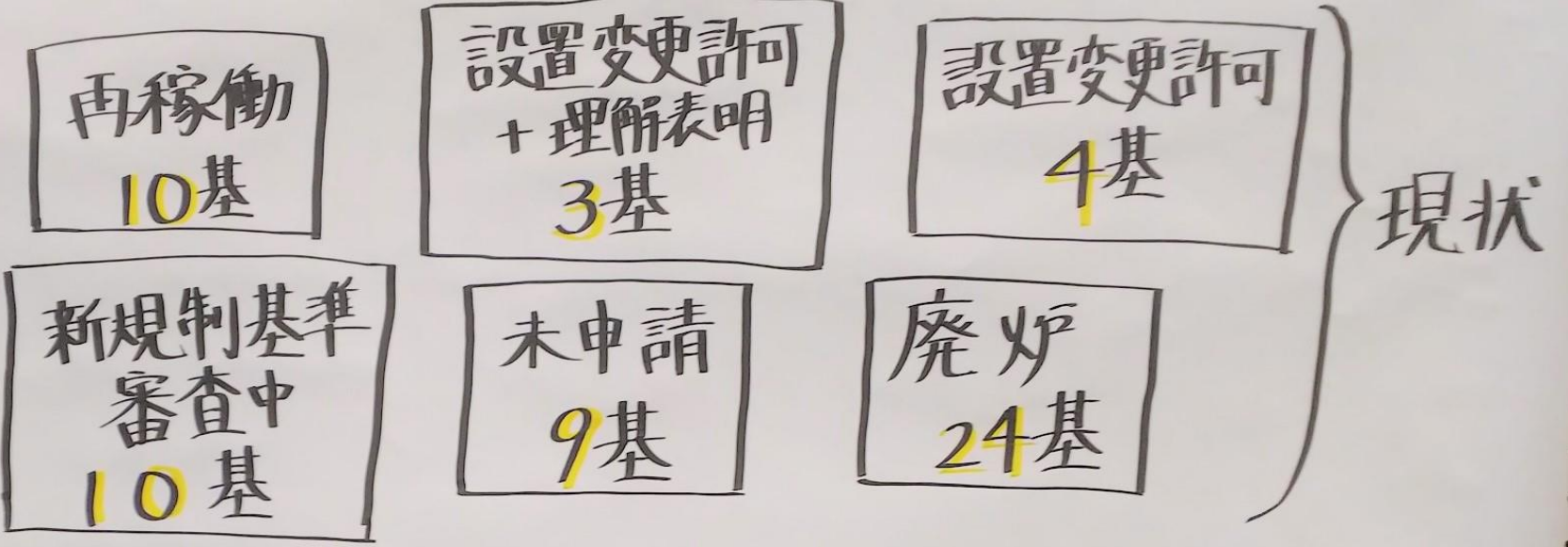
エネルギーの方針について国民にきちんと説明してほしい。

計画を押し進めたい。説明、いかに早くエネルギーを取り組んでいきたい。

議題2 ④

2022.5.27⑥

2. 国内の
原子力の動向

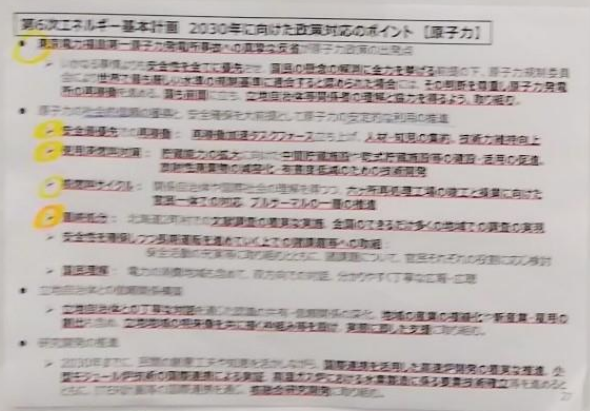


・2040年代以降 設備容量 ↓

第6次エネルギー基本計画

・安全性が最優先 ← 福島への反省

核燃料サイクルの確立



議題2 ⑤

2022.5.27

3. 高レベル放射性
廃棄物の
最終処分

・[フィンランド] 建設中
・[スウェーデン] 事業許可

日本

- 全国対話活動 145回
- 関心グループの勉強会 110グループ 支援

どうしたら
「自分ごと」として
とらえられるか

- 「ミライブ」の活動
例. 柏崎に集合 SNSで広報活動.
- 寿都/神恵内の活動
・対話の場
・勉強会
・視察

審議会に
報告

文献調査

- ・地域のことよく調べる
- ・NUMOの調べた後、専門家確認

原子力規制委員会

根拠地
地回遊

安全確保上の考慮事項
今年1月に検討開始

最終処分国際ラウンドテーブル
報告書

→ 新たな国際共同プロジェクト

放射性廃棄物WG

- ① 文献調査 → 専門家による評価
(おしりせせらゆることには限りあり)
対話の材料.
- ② 対話の場
議論の透明性確保
規制当局の参加と検討
慎重な専門家も説明
地域の人にも伝わりやすく
村民の傍聴 (神恵内)
- ③ 文献調査実施地域の拡大
全国への周知
国からの申し入れ

議題3 会員間による意見交換

いままでの話や議論をふまえた 今後の対話の場の展開

について

議論をしたい
リーダーももうけて
町やNUMOにアドバイザー
はたり、セッティングしてもらいたい
またまた
フィードバック、など

リーダーの
イメージは？
今の対話の
場の
メンバーと、
それに同調できる
メンバーでつくる

議論の結果を
出すかどうかはメンバーで
決めればよい

ざくばらんに
話したいが
共通では

寿都町の将来像で
盛りあがりた
核まではない(でも核も
一部?)

テーマも色々ありそう

対話の場、今まで知識取得
としてきた
高度な質問もあった
結果 質疑応答ばかりで
意見交換...では
なかった...
報道やインターネット
し、公開は必要だが...
前よりよくなったか
意見交換したい

対話の場、寿都町と
共催
地層処分に関して113113と
勉強してきた。
対話の場から 住民に向けて
情報発信をするのかもしれない

対話の場から?
小グループから?

対話の場で話し合いをして
そこから情報発信する。
エネルギー問題等

想いは同じ
だと思う

町のことも含めて、せ、かの
2年間という機会がある
ので、ざくばらんな話し
合いをしたい。

ざくばらんのイメージは?

酒の席からおアイデアや
意見が出てくることもある
気軽にあってみるのがよいのでは?

ざくばらんな場
&
テーマ (寿都町の
将来)

今後継続して
検討していく
(→場をどう継続?)

2022.4.26⑧

議題4 会員間による意見交換

2022.5.27

追加質問①
村が二分される局面
があったと伺ったが、
村内の状況は
どのようなであったか?

追加質問②
日本原燃が事業の進捗を
知らせる際、村はどのような
広報、バックアップを行っているか
村民はどのように変化したか。

・出かせぎがなくなる産業の変化
150億の税収がそれを物語る
・日本原燃の視察等へのとくみが
各心に伝わっているのでは
多くの村民は理解して523
とくみをしてほしい。

住民投票 H48.5
6.11コーリ
開発計画...反対は意見
77%反対
地域振興 具現性
とほしい
促進地を視察
H47. (開発)推進
H47.12 村長選挙
新人が賛成
産業がない 出かせぎ
推進に促された。
反対一部、せえは推進に
促された。

原燃 事業しんちよく
110271111
地域 コミュニティ活動
自治体 議会
推進の方向で進んでいる
エネルギーに力を入れている
受託を実施している
小中学生
...目的のついた視察
H7 高い心廃棄物
風評被害はなし
決して安全21722.0V
安心はしむたい
原燃
不測の事態
村長の指導



今後の展開について

小グループでの視察

を進めてはどうか。

・ 勉強会参加者からも
希望が出てくる。

小グループには互いに相談
し合うや、ほしい。
町並視察も含めて。

勉強会でも視察実施。

6月・7月 町並 酒蔵
視察予定

小グループでの視察の 際の費用補助は可能 か。

費用(宿、交通費)は
NUMOが3割

→
小グループで
行うために

気心の知れたメンバーでの
方が話しやすい。そのため
に町・NUMOが ~~事務局~~
ほしい。出た意見は対話の場
で紹介する。

町長

・ 各さんいじりさいるところ。

NUMOよりも町(町)
優先がよい。

・ 町の人に声をかけて、募集して
勉強会。町がまとめること。

集まりやあいのり(町)。

・ 町民の声を聞いてみる。

・ 町民をたずねる。

・ 町民をたずねる。

・ 町民をたずねる。町民を

・ 町民をたずねる。町民を

町。町民をたずねる。町民を
たずねる。町民をたずねる。

NUMO

・ 町民をたずねる。

・ 町民をたずねる。

・ 町民をたずねる。町民を

・ 町民をたずねる。町民を

・ 町民をたずねる。



視察に関する提案

- ・ 小人数
- ・ 町民の誰かが町民になって
集める。

→ 交流を展開!